

ブランド名の由来

「SMILE」と「eValue」って、
どうやって名前が決まったの？

古い話だから、知っている人は
少ないかな？教えてあげよう～

SMILEの由来

- S** Strategic
- M** Management
- I** Information System
- L** Library for
- E** Enterprise

左記のような英単語の頭文字の組み合わせなんだ。
直訳すると「企業向け戦略経営情報システムライブラリ」。
経営判断に必要な情報をタイムリーに提供し、戦略的に
活用するためのシステムでありたい、そんな願いを
込めて命名されたんだよ。



ここにこしながらお仕事ができるから
「SMILE」だと思ってた～。
当時の想いを忘れず、お客様要望に沿って、
最新テクノロジーを反映して進化していこうね！



eValueの由来



グループウェア「EasyPortal」、
文書管理システム「Visual Finder」、
ワークフローシステム「Advance-Flow」の製品名
の頭文字を取っているんだ。この3製品の統合で、
付加価値(value)の高いソリューションを提供する、
そういう意味なんだよ。

さらに今は、2大製品ブランドを統合した
「DX統合パッケージ」として、
お客様のDX基盤となる製品サービスを
提供しているのね！



- e** EasyPortal
- V** Visual Finder
- a** Advance-Flow
- l** **u** **e**

笑顔の先に、価値がみえる



2つの製品ブランドが、「笑顔の先に、価値がみえる」という
OSKのビジネステーマにもつながっています。
OSKはこれからも、お客様と笑顔を分かち合える企業を
目指していきますので、末永くよろしくお願いいたします。

